

A scenic view of a rugged coastline with a rainbow in the sky. The foreground shows dark, rocky cliffs and a turbulent sea. In the background, a bright rainbow arches across a dark, cloudy sky. A single white cloud is visible above the cliffs.

薩摩川内市鹿島診療所

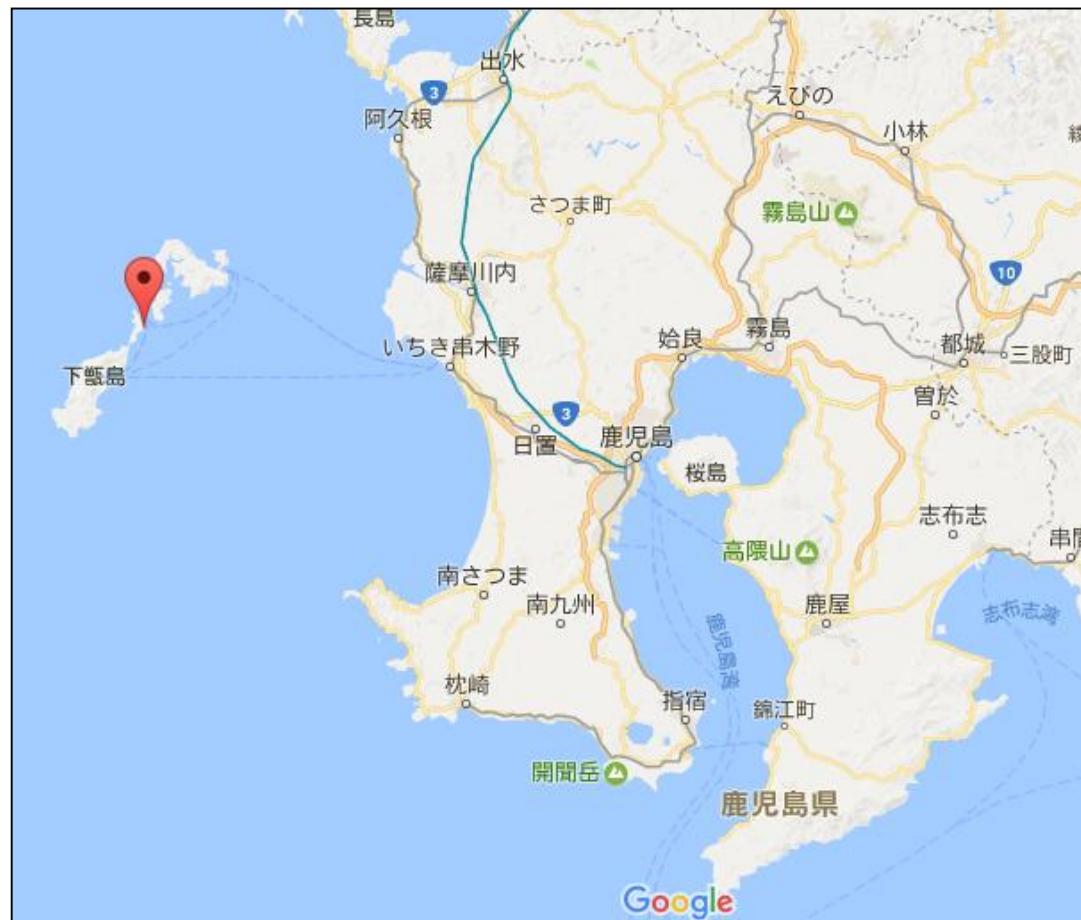
鹿児島県37期
末永 勝士

こしきしま 甑島の位置

鹿児島県薩摩川内市
から西方約26kmの
東シナ海上に位置し、
北東から南西方向に
35kmに連なっています。

交通手段：

- ・フェリー(串木野港
から2~3時間)
- ・高速船(川内港
から1.5~2時間)



下甑島について

甑島は上甑島、中甑島、下甑島の3島で形成され、上甑島と中甑島は甑大明神橋で繋がっています。

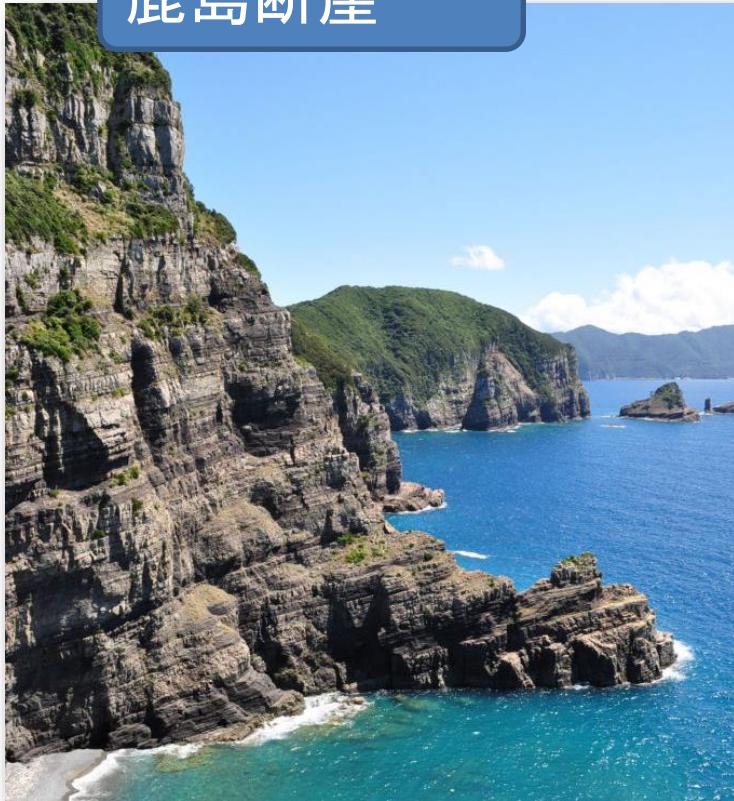
鹿島地域は下甑島の北部に位置します。

下甑島面積: 66km²
(山手線の内回り程度)



観光地①

鹿島断崖



ナポレオン岩



高さ150m以上の断崖があり、海上には様々な形狀の奇岩群を眺めることができます。

觀光地②

恐竜化石(鹿島支所内展示)



- ・鹿島地域では様々な化石が発掘され、毎年全国各地から研究者が調査に訪れています。また、鹿島支所内には化石が展示されています。

鹿島地域の概要

人口:413人、262世帯(平成30年4月1日時点)

＜年齢分布＞

0～14歳:39人(9.4%)

15～64歳:157人(38.0%)

65歳～:217人(52.5%)

⇒住民の半分以上が高齢者です。

産業:漁業が主で、他に農業や牧畜が行われています。

地域施設①

・市役所、診療所、小学校、
公民館、郵便局、港があり、
全てが徒歩圏内。

* コンビニエンスストアや薬局、飲食店はありません。
* インターネットはADSLです。



地域施設②

鹿島地域の食糧は船舶で輸送されてくるため、台風の時期や海上が荒れる冬季は店内の商品がなくなることもあります。

江口スーパー(外観)



中野酒店



江口スーパー(内観)



主な年間行事①

1月 : 鹿の子ロードレース

ウミネコ祭り

3月 : 椿マラソン

4月 : 花まつり

5月 : ウミネコ祭り

ウミネコ祭りでは海上で
ウミネコへの餌付けを
体験できます。



主な年間行事②

8月:港まつり

10月:アクアスロン大会

11月:竜宮文化フェスタ

12月:トシドン

港祭り(船漕ぎ)



港祭り(魚掴み取り)



港まつりでは、船漕ぎや鮮魚の掴み取りなどが行われます。

生活環境①



医師住宅：

3LDKの平屋で診療所に隣接しています。
庭では家庭菜園を行っています。

生活環境②

休日の過ごし方：
各行事への参加、港で魚釣り



場所によっては携帯の電波が
入らない場所も多く、診療所
スタッフに行き先の連絡が
必須です。

定置網漁



甑島の医療環境

市立診療所(5カ所)、私立医院(1カ所)が島内各地域に点在しています。

<入院施設>

上甑島～中甑島に上甑診療所、下甑島に手打診療所があります。



鹿島診療所

平成30年撮影 鹿島診療所

＜スタッフ＞

医師 1名

看護師 3名

事務員 2名



＜医療設備＞

電子カルテ、心電図検査、超音波検査、内視鏡検査、
単純X線検査、血液などの検体検査

診療所内風景

簡易な電子カルテも導入され、現在は紙カルテと電子カルテを併用して診療しています。

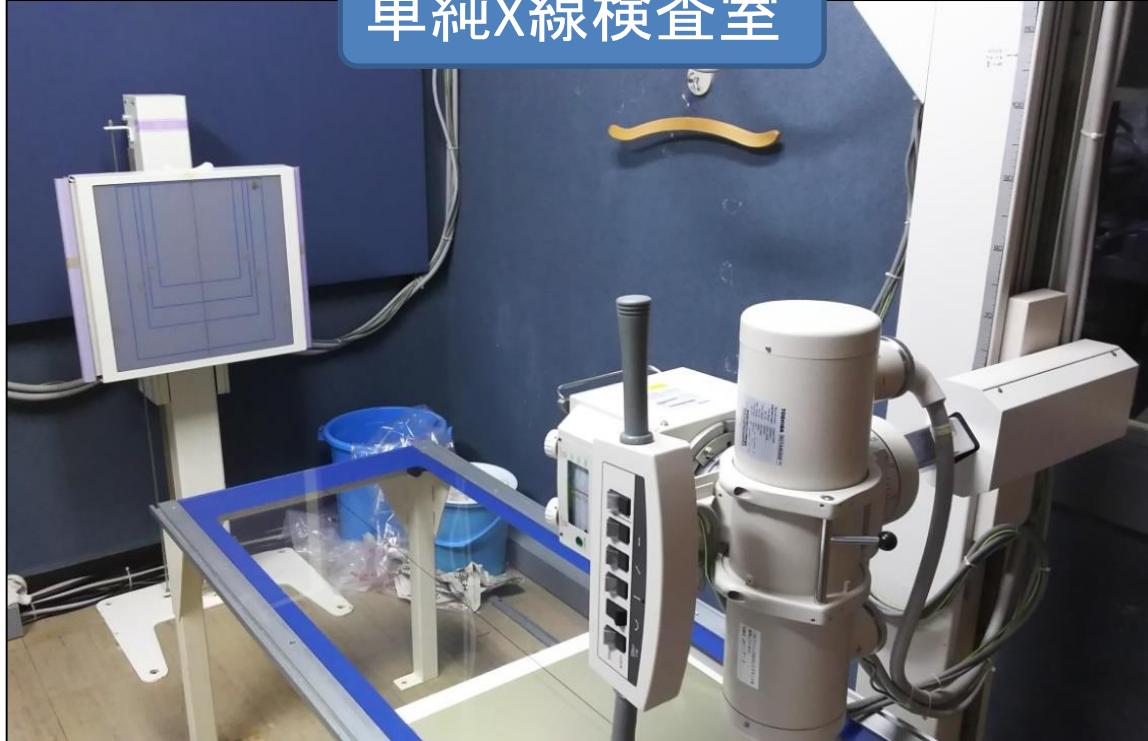


平成30年撮影
末永 勝士(鹿児島県37期)



医療設備

単純X線検査室



- ・単純X線検査自分でフィルム撮影・現像をしています。
- ・血液などの検体検査は外注のため、翌朝に結果が出来ます。

鹿島診療所の診療状況

外来患者: 20~30人/日(在宅・往診患者は数名/月)

鹿島園(特老施設)入所患者(30人): 7~8人/週

⇒ **主に内科を中心にプライマリケアを行っています。**
他に、予防接種事業、住民への健康教育講演、
学校医業務等々があります。

入院施設へ搬送症例: 2~4人/月

ヘリ搬送: 3件(平成29年度)

⇒ **鹿児島県本土への搬送は民間船舶・漁船、
もしくはドクターへリ・自衛隊へリを利用して**います。

看取り: 2件(鹿島園)

鹿島地域で求められている医療

- ・県本土の医療施設への受診は金銭的・身体的負担が大きく、多くの患者が地区内、島内での医療を希望しています。そのため、多様な疾患に対する総合診療が求められています。
- ・島内の入院施設への搬送に車で40分以上かかるため、入院が必要な状況に至らないように、予防医療が重要となります。したがって、高齢者が多い鹿島地域では、診療所内での自己完結ではなく、周辺住民や行政、介護施設等との密接な連携が必要となっています。

＜住民への健康教育講演＞



救急医療やインフルエンザ、熱中症など、様々な内容を題材に年数回、健康教育講演をしています。



薩摩川内市 鹿島診療所

診療所スタッフ集合写真



是非、甑島へ遊びに来て下さい！